情報提供

那医発第264号 令和4年8月31日

施設長 各位

那覇市医師会 会 長 友利 博朗 担当理事 宮城 淳



救急災害関係通知文の送付について

平素より医師会事業へのご支援ご協力賜り感謝申し上げます。

沖縄県医師会を通じて「救急災害関係通知文の送付について」の通知が届きましたのでご案内申し上げます。つきましては、<u>別添資料を当会ホームページに掲載致しますので、お手数ですがダウンロードをお願</u>いします。

☆ 問合せ先(那覇市医師会 事務局:石垣·前泊 /電話 098-868-7579)

沖医発第 790 号 F 令和 4 年 8 月 30 日

地区医師会救急災害担当理事 殿

沖縄県医師会 副会長 田名 毅 (救急災害医療担当理事)

救急災害関係通知文の送付について

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本医師会より、別添のとおり、救急災害関係通知文が届いておりますので、ご連絡申し上げます。

本通知①は、令和4年度に発生した災害により被災した医療施設等の復旧に必要な経費について、医療施設等災害復旧費補助金の所要額を把握する目的から、活用の意向がある施設及び所要額概算を取りまとめて報告することについて、また、当該補助金の申請について留意事項等が示されております。

②は、令和3年の防災基本計画及び厚生労働省防災業務計画に災害派遣福祉チーム(DWAT)等の整備について追加されたことや、令和3年度の厚生労働科学研究において、保健医療のみでは福祉分野の対応ができず、保健・医療・福祉の連携が重要であるとされたことを踏まえ、保健医療調整本部を「保健医療福祉調整本部」とすることとされたことから、本件について各都道府県における大規模災害時の保健医療福祉活動に係る体制整備に当たっての留意事項が示されております。

③は、救急の日及び救急医療週間を、「救急の日」の9月9日(金)を含む1週間(9月4日(日)~9月10日(土))として、救急医療の普及、啓発運動の一層強化を実施するよう周知依頼及び協力要請が示されております。

④は、政府、地方公共団体等防災関係諸機関を始め、広く国民が、台風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波等の災害について認識を深めると共に、災害に対する備えを充実強化することを目的に、「防災の日」の9月1日及び「防災週間」(8月30日~9月5日まで)を設けることとし、国民の間に広く津波対策についての理解と関心を深めるため、11月5日を「世界津波の日」と定め、津波防災に関連した取組の推進について示されております。

⑤は、新規感染者の急増に伴い、救急外来の受診が増加していることや、救急車が医療機関に受け入れられるまでに時間を要する事例が生じていることなどを背景に、8月2日に日本感染症学会、日本救急医学会、日本プライマリ・ケア連合学会及び日本臨床救急医学会の4学会から「限りある医療資源を有効活用するための医療機関受診及び救急車利用に関する4学会声明」が出され、症状の程度等に応じた行動が示されると共に、自己検査結果を発熱外来の受診を経ずに健康フォローアップセンター等に登録する仕組み(発熱外来自己検査体制)の活用等について周知依頼が示されております。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただきますとともに、貴管下関係機関に対する周知方についてご高配下さいますようお願い申し上げます。

なお、各通知の添付資料は省略しておりますので、各資料は、本会文書映像データ管理システムをご確認下さいますようお願い申し上げます。

記

① 令和4年度に発生した災害により被災した医療施設等に係る災害復旧費補助金の活用意向の報告について

(令和4年7月22日 日医発第753号(地域))

- ② 大規模災害時の保健医療福祉活動に係る体制の整備について (令和4年7月27日 日医発第775号(地域)(健Ⅱ)(介護))
- ③ 「救急の日」及び「救急医療週間」の実施について (令和4年8月3日 日医発第857号(地域))
- ④ 令和4年度「防災週間」及び「津波防災の日」について (令和4年8月30日 医発第858号(地域))
- ⑤ 救急医療等のひっ迫回避に向けた対応について (令和4年8月10日 日医発第894号(地域)(健Ⅱ))

沖縄県医師会事務局業務1課:新垣、徳村 TEL:098-888-0087 FAX:098-888-0089

g1@okinawa.med.or.jp